

札幌市就学前児童のいる世帯を対象としたニーズ調査 調査票

札幌市では、令和2年3月に「第4次さっぽろ子ども未来プラン」（計画期間：令和2年度～令和6年度）を策定し、子どもが豊かに育つ環境づくりの取組を進めております。

このたび、令和7年度～令和11年度を計画期間とする新たなプランの策定にあたり、子育て中の世帯の皆様の子育ての実態や子育て支援に関するニーズを把握するため、アンケート調査を実施することといたしました。

札幌市におけるより良い子育ての環境を整備していくための基礎となる非常に重要な調査です。

つきましては、ご多忙のことと存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願い申し上げます。

■調査票のご回答にあたって

●封筒の宛名の方の保護者の方がご回答ください。

●ご回答は当てはまる番号を○で囲み、□内には数字1文字を、(括弧)内には具体的内容をご記入ください。

●**網掛け**は回答対象者の条件をお示ししています。条件に合わない方はお答えいただくことなく結構です。また ⇒**問●へ** は設問の分岐を示しています。

■回答方法

●ご記入いただいた調査票は、左右の折り線部分で折りたたみ、同封の返信用封筒に入れて、**令和6年1月5日（金）までに郵便ポストに投函してください。**（切手は不要です。）

●このアンケートは、ウェブフォームにてご回答いただくことも可能です。

スマートフォン、PCから右の読み取りコードまたは

<https://questant.jp/q/G03J7J50> にアクセスしてください。

●このアンケートは、**紙の調査票、ウェブフォームのいずれかの方法で、1回だけご回答ください。**（ウェブフォームでご回答いただく方は、紙の調査票は送付する必要はありません。）



■その他

●この調査票は、札幌市内にお住まいの0歳から5歳のお子さんの中から15,000人を無作為に選りお送りしています。

●調査票へのご回答は統計的に処理するため、個人が特定される形で公表されることはありません。

●本調査の集計・分析業務は、株式会社ノーザンクロスに委託しております。

<お問合せ先>

札幌市子ども未来局子ども企画課（担当：大浅）

電話：011-211-2982（受付時間：月～金曜日〔祝日除く〕 9:00～17:00）

<調査業務受注者>

株式会社ノーザンクロス（担当：井上）

電話：011-232-3661（受付時間：月～金曜日〔祝日除く〕 9:00～17:00）

この調査票は両面印刷です。次のページ（裏面）から設問が始まります。

B. 子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問 10 日頃、宛名の方（お子さん）をみてもらえる親族・知人はいますか。（〇はいくつでも）

1. 日常的に子どもの祖父母などの親族にみてもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には子どもの祖父母などの親族にみてもらえる
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
5. 子どもをみてもらえる人はいない

問 11 宛名の方（お子さん）の子育てをする上で、気軽に相談できる先（人や機関・場所）はどちらですか。（〇はいくつでも）

1. 配偶者
2. 子どもの祖父母などの親族
3. 友人や知人
4. 近所の人
5. 子育て支援施設（児童会館等）や NPO 法人
6. 保健所・保健センター
7. 保育所などの保育士
8. 幼稚園などの教諭
9. 民生委員・児童委員
10. かかりつけの医師
11. 行政の子育て関連担当窓口
12. その他（ ）
13. 気軽に相談できる先はない

問 12 (1) 子育てや子育て支援に関する情報をどこから入手していますか。（〇はいくつでも）

1. テレビ・ラジオ
2. 新聞
3. 雑誌・情報誌
4. 書籍（雑誌以外）
5. 家族・友人・知人
6. 札幌市発行の情報誌（「さっぽろ子育てガイド」など）、パンフレット、チラシ
7. 行政による子育て相談（窓口・こそだてインフォメーション・電話など）
8. 札幌市の広報誌「広報さっぽろ」
9. 地域で行われている子育てサロンや育児サークル
10. 札幌市のホームページ
11. さっぽろ子育て情報サイト（AI チャットボット含む）
12. さっぽろ子育てアプリ
13. 札幌市以外のホームページや SNS⇒ 具体的に（ ）
14. その他（ ）
15. 特にない

問 12 (2) 問 12 (1) で「11. さっぽろ子育て情報サイト」に〇をつけた方にうかがいます。あなたは、その内容に満足していますか。（〇は1つだけ）

1. 満足
2. まあ満足
3. どちらかといえば満足していない
4. 全然満足していない

問 13 子育てをしていて、楽しさと大変さのどちらを感じる人が多いですか。(○は1つだけ)

1. 楽しさの方が多い
2. どちらかといえば楽しさの方が多い
3. 楽しさと大変さが同じくらい
4. どちらかといえば大変さの方が多い
5. 大変さの方が多い

問 14 (1) 子育てをしていて感じる悩みはどのようなことですか。(○はいくつでも)

1. 子どもの病気や発育・発達に関すること
2. 子どもの食事や栄養に関すること
3. 子どもと過ごす時間を十分にとれないこと
4. 子どもの教育に関すること
5. 子どもの友達つきあい(いじめ等を含む)に関すること
6. 子育ての方法がよくわからないこと
7. 子どもを叱りすぎている気がする
8. 子どもに手をあげたり、世話をしなかったりしてしまうこと
9. 子育てによる身体的・精神的な疲れが大きいこと
10. 自分の自由な時間がもてないこと
11. 仕事と子育ての両立が大変なこと
12. 子育ての経済的負担が大きいこと
13. 話し相手や相談相手がいないこと
14. 子育てに関して配偶者の協力が少ないこと
15. 配偶者以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと
16. 子どもの急な体調不良の際に、預け先がないこと
17. 社会との関わりが少ないこと
18. 親同士のつきあいに関する
19. 子育て支援サービスの内容や利用・申込方法がよくわからないこと
20. その他 ()
21. 特にな

問 14 (2) 問 14 (1) で「1」～「20」(悩みがある)に○をつけた方にうかがいます。あなたが子育てをしていて感じる悩みについて、解決する方法はありますか。あなたが、今の時点で行っていることがあれば教えてください。(○はいくつでも)

1. 配偶者に相談している
2. 子どもの祖父母などの親族に相談している
3. 友人や知人に相談している
4. 近所の人に相談している
5. 保育所の保育士や幼稚園の教諭等に相談している
6. 行政の子育て関連担当窓口相談している
7. 子どもが体調不良の時にも利用できる保育サービスを活用している
8. かかりつけの医師に相談している
9. 職場の上司や同僚に相談している
10. インターネットやSNS上で、調べたり相談したりしている
11. 誰に相談して良いかわからない
12. 誰かに相談しようとは思わない
13. 相談できる人はいない
14. その他 ()

問 14 (3) 問 14 (1) で「1」～「20」(悩みがある)に○をつけた方にうかがいます。悩みを軽減するには、どのようなサポートがあればよいと思いますか。(○はいくつでも)

1. 配偶者の協力
2. 子どもの祖父母や親せきの協力
3. 配偶者や親族以外の協力
4. 各区保育・子育て支援センター(ちあふる)や保健センターなどで悩みを気軽に相談できる場
5. 親子で行ける子育てサロンなど地域や親同士でつながることができる場
6. メールやSNSなどでできる気軽な悩みの相談
7. その他 ()
8. 特にない

C. 札幌市の子育て支援策や子育て環境についてうかがいます。

問 15 札幌市の子育て支援策や子育て環境について、(1)既にある程度充実しているとお考えのもの、(2)今後より充実してほしいとお考えのものをお答えください。(それぞれ〇はいくつでも)

(1) ある程度充実しているとお考えの子育て支援策や子育て環境

1. 文化、スポーツや就業体験など子どもの体験機会の場を増やす取り組み
2. 子連れでも出かけやすく楽しめる場所(屋内)の整備
3. 公共交通機関など、子連れでの移動のしやすさ
4. 子育て支援サービスや子育ての方法に関する情報の得やすさ
5. 子育てに困ったときの相談窓口の整備
6. 子育ての方法に関する学習会や講習会などの開催
7. 認可保育所や幼稚園、認定こども園にかかる費用の負担軽減
8. 子どもが医療機関にかかる費用の負担軽減
9. 公営住宅における子育て世帯の優先入居や広い部屋の割り当てなど住宅面の配慮
10. 残業時間の短縮や休暇の取得促進など、企業に対するワーク・ライフ・バランス推進の働きかけ
11. 地域住民のつながりを強めるイベントや子育てサロン等の開催
12. 就労を希望する子育て世帯への就業支援
13. 手当や給付金などの金銭面での支援
14. 家事や育児サポートなどの日常生活支援
15. 配慮を要する子どもへの福祉サービス
16. いじめや虐待から子どもを守る取り組み
17. その他()
18. 特にない

(2) 今後より充実してほしいとお考えの子育て支援策や子育て環境

1. 文化、スポーツや就業体験など子どもの体験機会の場を増やす取り組み
2. 子連れでも出かけやすく楽しめる場所(屋内)の整備
3. 公共交通機関など、子連れでの移動のしやすさ
4. 子育て支援サービスや子育ての方法に関する情報の得やすさ
5. 子育てに困ったときの相談窓口の整備
6. 子育ての方法に関する学習会や講習会などの開催
7. 認可保育所や幼稚園、認定こども園にかかる費用の負担軽減
8. 子どもが医療機関にかかる費用の負担軽減
9. 公営住宅における子育て世帯の優先入居や広い部屋の割り当てなど住宅面の配慮
10. 残業時間の短縮や休暇の取得促進など、企業に対するワーク・ライフ・バランス推進の働きかけ
11. 地域住民のつながりを強めるイベントや子育てサロン等の開催
12. 就労を希望する子育て世帯への就業支援
13. 手当や給付金などの金銭面での支援
14. 家事や育児サポートなどの日常生活支援
15. 配慮を要する子どもへの福祉サービス
16. いじめや虐待から子どもを守る取り組み
17. その他()
18. 特にない

問 16 あなたは、札幌市が、子どもを生み育てやすい環境にあると思いますか。(〇は1つだけ)

1. そう思う
2. まあそう思う
3. あまりそう思わない
4. 全くそう思わない
5. わからない

問 17 あなたは、この1年間に、希望に応じた保育サービス(※)を利用することができましたか。(〇は1つだけ) ※幼稚園や保育所、認定こども園等への入園・入所、一時預かり事業等

1. 利用できた
2. 利用できなかった
3. 利用する必要がなかった

D. 宛名の方（お子さん）の保護者の方の就労状況についてうかがいます。

問 18 **母親**の就労状況をうかがいます。父子家庭の場合は問 19 へお進みください。

(1) 母親の就労状況（自営業、家族従事者含む）は次のうちどれですか。（○は1つだけ）

※フルタイム : 1週5日程度でかつ1日8時間程度の就労。

※パート・アルバイトなど : 「フルタイム」以外の就労。

- 1. フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない（時短勤務含む）
 - 2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である
 - 3. パート・アルバイトなどで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
 - 4. パート・アルバイトなどで就労しているが、産休・育休・介護休業中である
 - 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
 - 6. これまで就労したことがない
- } ⇒問 18 (6) へ

(2) (1) で「1」～「4」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。母親の1週当たりの就労日数と1日当たりの就労時間（残業時間を含む）をお答えください。

※就労日数や就労時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。

※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

1週当たり 日 1日当たり 時間

(3) (1) で「1」～「4」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。（時間を24時間制で記入〔例：0 9時、1 8時〕）

※時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。

※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

家を出る時刻 時 帰宅時刻 時

(4) (1) で「1」～「4」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。日曜日・祝日の就労状況をお答えください。（2に○をつけた場合は日曜日・祝日の月平均勤務日数も記入〔例：2日〕）

- 1. 日曜日または祝日が固定勤務
- 2. 日曜日または祝日にシフト勤務もしくは月1回以上勤務
⇒日曜日・祝日の月平均勤務日数 日
- 3. 日曜日・祝日は勤務していない

(5) (1) で「3」または「4」（パート・アルバイトなどで就労している）に○をつけた方にうかがいます。母親は、フルタイムへの転換希望はありますか。（○は1つだけ）

- 1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
- 2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
- 3. パート・アルバイトなどの就労を続けることを希望している
- 4. パート・アルバイトなどをやめて子育てや家事に専念したい

(6) (1) で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。 母親の就労希望の有無等をお答えください。(○は1つだけ)

- 1. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
- 2. 1年より先に就労したい
- 3. 子育てや家事などに専念したい(就労の希望はない) ⇒問19へ

(7) (6) で「2. 1年より先に就労したい」に○をつけた方にうかがいます。 母親はおおよそ何年後に就労したいと考えていますか。また、それは一番下のお子さんが何歳になった頃ですか。

年後に就労を希望(それは一番下の子どもが 歳になったころ)

(8) (6) で「1」～「2」(就労したい)に○をつけた方にうかがいます。 母親が就労する際に希望する就労形態をお答えください。(○は1つだけ)

- 1. フルタイム
- 2. パート、アルバイトなど ⇒(1週当たり 日 1日当たり 時間)

問19 **父親**の就労状況をうかがいます。母子家庭の場合は問20へお進みください。

(1) 父親の就労状況(自営業、家族従事者含む)は次のうちどれですか。(○は1つだけ)

- 1. フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない(時短勤務含む)
 - 2. フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である
 - 3. パート・アルバイトなどで就労しており、育休・介護休業中ではない
 - 4. パート・アルバイトなどで就労しているが、育休・介護休業中である
 - 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
 - 6. これまで就労したことがない
- } ⇒問19(6)へ

(2) (1) で「1」～「4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。 父親の1週当たりの就労日数と1日当たりの就労時間(残業時間を含む)をお答えください。

※就労日数や就労時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。

※育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

1週当たり 日 1日当たり 時間

(3) (1) で「1」～「4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。(時間を24時間制で記入【例：0 9時、1 8時】)

※時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。

※育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

家を出る時刻 時 帰宅時刻 時

- (4) (1)で「1」～「4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。日曜日・祝日の就労状況をお答えください。(2に○をつけた場合は日曜日・祝日の月平均勤務日数も記入〔例：2日〕)

1. 日曜日または祝日が固定勤務
2. 日曜日または祝日にシフト勤務もしくは月1回以上勤務
⇒日曜日・祝日の月平均勤務日数 日
3. 日曜日・祝日は勤務していない

- (5) (1)で「3」または「4」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。父親は、フルタイムへの転換希望はありますか。(○は1つだけ)

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイトなどの就労を続けることを希望している
4. パート・アルバイトなどをやめて子育てや家事に専念したい

- (6) (1)で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。父親の就労希望の有無等をお答えください。(○は1つだけ)

1. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
2. 1年より先に就労したい
3. 子育てや家事などに専念したい(就労の希望はない) ⇒問20へ

- (7) (6)で「2. 1年より先に就労したい」に○をつけた方にうかがいます。父親はおおよそ何年後に就労したいと考えていますか。また、それは一番下のお子さんが何歳になった頃ですか。

年後に就労を希望(それは一番下の子どもが 歳になったころ)

- (8) (6)で「1」または「2」(就労したい)に○をつけた方にうかがいます。父親が就労する際に希望する就労形態をお答えください。(○は1つだけ)

1. フルタイム
2. パート、アルバイト等 ⇒(1週当たり 日 1日当たり 時間)

問 20-4 問 20 で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。 平日の定期的な「教育・保育事業」を利用されている理由をお答えください。(○はいくつでも)

1. 子どもの教育や発達のため
2. 子育てをしている方が現在就労しているため
3. 子育てをしている方が就労予定である／求職中であるため
4. 子育てをしている方が家族・親族などを介護しているため
5. 子育てをしている方が病気や障がいがあるため
6. 子育てをしている方が学生であるため
7. その他 ()

問 20-5 問 20 で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。 利用していない理由をお答えください。(○はいくつでも)

1. 利用する必要がない(子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で)
2. 子どもの祖父母や親せきの方がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 教育・保育の事業に空きがない
5. 経済的な理由で事業を利用できない
6. 延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
7. 事業の質や場所など、納得できる事業がない
8. 子どもに医療的ケアが必要なため
9. まだ家庭での子育てを大切にしたいから
⇒ (歳くらいになったら利用しようと考えている)
10. その他 ()
11. 特にない

問 21 すべての方にうかがいます。 現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名の方(お子さん)の平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。(○はいくつでも)

※これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。ご回答にあたっては、添付資料の「事業の内容と利用料」で事業の内容をご確認ください。【数字】は添付資料に掲載している事業の番号です。

※既に利用をしている方も、実際の利用希望をお答えください。

1. 幼稚園(通常の就園時間の利用)【1】
2. 幼稚園一時預かり(通常の就園時間を延長して預かる事業※定期的な利用のみ)【2】
3. 認可保育所・公立保育所【3】
4. 認定こども園【4】
5. 家庭的保育事業(保育ママ)【5】
6. 小規模保育事業【6】
7. 事業所内保育事業(認可/認可外)【7】
8. 認可外保育施設【8】
9. 企業主導型保育事業【9】
10. 居宅訪問型保育事業(ベビーシッター)【10】
11. さっぽろ子育てサポートセンター【11】
12. その他 ()
13. 特に定期的に利用したい事業はない ⇒問 21-3 へ

問 21-1 問 21 で「1」～「12」(利用したい事業がある)に○をつけた方にうかがいます。 教育・保育事業を最も利用したい場所はどこですか。(○は1つだけ)

1. 中央区	2. 北区	3. 東区	4. 白石区	5. 厚別区	6. 豊平区	7. 清田区
8. 南区	9. 西区	10. 手稲区	11. 他の市町村(市町村名:)			

問 21-2 問 21 で「1」又は「2」に○をつけ、かつ、「3」～「12」にも○をつけた方にうかがいます。特に幼稚園(幼稚園の一時預かりをあわせて利用する場合を含む)の利用を強く希望しますか。(○は1つだけ)

1. はい	2. いいえ
-------	--------

問 21-3 すべての方にうかがいます。 幼稚園の一時預かりについて、どのような条件が整えば(より)利用したいと思いますか。(○はいくつでも。時間は24時間制で記入【例: 時】)

1. 利用開始及び終了時間	⇒ 希望する利用開始時間 <input type="text"/> <input type="text"/> 時～終了時間 <input type="text"/> <input type="text"/> 時
2. 土曜日の開園	
3. 長期休暇中の開園	⇒ 長期期間中の休園日 日・祝日除く <input type="text"/> <input type="text"/> 日以内
4. 完全給食	
5. 利用料	
6. その他()	
7. どのような条件でも利用するつもりはない	

F. 宛名の方(お子さん)の土曜日、日曜日・祝日や長期休暇中の定期的な「教育・保育事業」の利用希望についてうかがいます。

問 22 宛名の方(お子さん)について、土曜日、日曜日・祝日に、定期的な「教育・保育事業」の利用希望はありますか(一時的な利用は除きます)。利用希望と利用したい時間帯をお答えください。

(○は1つだけ。時間は24時間制で記入【例: 時～ 時】)

※事業の利用には、一定の利用者負担が発生することを踏まえてお答えください。

(1) 土曜日	1. 特に利用希望はない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に1～2回は利用したい	} ⇒ 利用したい時間帯 <input type="text"/> <input type="text"/> 時～ <input type="text"/> <input type="text"/> 時
(2) 日曜日 祝日	1. 特に利用希望はない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に1～2回は利用したい	} ⇒ 利用したい時間帯 <input type="text"/> <input type="text"/> 時～ <input type="text"/> <input type="text"/> 時

問 23 宛名の方(お子さん)が「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。 夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の「教育・保育事業」の利用を希望しますか。利用希望と利用したい時間帯をお答えください。(○は1つだけ。時間は24時間制で記入【例: 時～ 時】)

※事業の利用には、一定の利用者負担が発生することを踏まえてお答えください。

1. 特に利用希望はない	
2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい	} ⇒ 利用したい時間帯 <input type="text"/> <input type="text"/> 時～ <input type="text"/> <input type="text"/> 時
3. 休みの期間中、週に数日利用したい	

G. 「教育・保育事業」の利用にあたって重視することについてうかがいます。

問 24 「教育・保育事業」を利用するにあたり、どのようなことを重視しますか。(〇はいくつでも)

1. 自宅から近いこと
2. 勤務先に近いこと
3. 公共交通機関(地下鉄・JR等)に近いこと
4. 自宅から勤務先までの通勤経路上にあること
5. 進学する小学校と同一小学校区にあること
6. 兄弟姉妹が通っていること
7. 保育士・幼稚園教諭等の印象が良いこと
8. 保育・教育方針等に共感できること
9. 在園児の雰囲気が良いこと
10. 地域の評判が良いこと
11. 保育時間が長いこと(延長保育等を行っていること)
12. 乳児(満1歳未満)の保育を行っていること
13. 園の設備が充実していること
14. 勤務先が設置していること(事業所内保育事業、企業主導型保育事業)
15. その他()
16. 特に重視することはない・わからない

問 24-1 問 24 で「1. 自宅から近いこと」に〇をつけた方にうかがいます。「教育・保育事業」の利用先まで、自宅から最大限どの程度の距離までなら利用できるとお考えですか。(〇は1つだけ)

1. 自宅から100m以内(徒歩で1~2分)
2. 自宅から500m以内(徒歩で6~7分)
3. 自宅から1km以内(徒歩で15分弱)
4. 自宅から2km以内(徒歩で約30分、車で5~10分弱)
5. 自宅から2km超でも良い(約 kmまでなら可)
6. わからない

H. 宛名の方(お子さん)の病気の際の対応についてうかがいます。(平日の「教育・保育事業」を利用する方のみ)

問 25 平日の定期的な「教育・保育事業」を利用していると答えた保護者の方(問 20 で「1. 利用している」に〇をつけた方)にうかがいます。定期的な「教育・保育事業」を利用していない方は、問 26 にお進みください。この1年間に、宛名の方(お子さん)が病気やケガで通常の「教育・保育事業」が利用できなかったことはありましたか。(〇は1つだけ)

1. あった ⇒問 25-1 へ
2. なかった ⇒問 26 へ

問 25-1 問 25 で、「1. あった」に○をつけた方にうかがいます。この1年間でお子さんが病気やけがで普段利用している「教育・保育事業」が利用できなかった場合に、どのように対応されたかをお答えください（○はいくつでも）。また、それぞれについておおよその日数もお答えください。

※半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。

※ご回答にあたっては、添付資料の「事業の内容と利用料」で事業の内容をご確認ください。

【数字】は添付資料に掲載している事業の番号です。

1. 母親が休んだ	⇒1年間で	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日程度	
2. 父親が休んだ	⇒1年間で	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日程度	
3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	⇒1年間で	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日程度	
4. 母親又は父親のうち就労していない方が子どもをみた	⇒1年間で	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日程度	
5. さっぽろ子育てサポートセンター【11】を利用した	⇒1年間で	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日程度	⇒問 26 へ
6. 札幌市子ども緊急サポートネットワーク【12】を利用した	⇒1年間で	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日程度	
7. 病後児保育事業(病後児デイサービス)【13】を利用した	⇒1年間で	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日程度	
8. 認可外保育施設(企業主導型保育施設を含む)を利用した	⇒1年間で	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日程度	
9. ベビーシッターを利用した	⇒1年間で	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日程度	
10. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	⇒1年間で	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日程度	
11. その他 ()	⇒1年間で	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日程度	

問 25-2 問 25-1 で「5」、「6」、「7」以外に○をつけた方にうかがいます。行政サービスとして「病児・病後児のための預かりサービス」があります(問 25-1 の「5」～「7」)。お子さんが病気やけがをした際に、これらのサービスを利用したいと思われませんか。また、利用したいとは思わない場合は、その理由をお答えください。(○はいくつでも)

※病児・病後児のための事業等の利用には、事前登録が必要で、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。添付資料の「事業の内容と利用料」で事業の内容をご確認ください。

1. 行政の預かりサービスを利用したい	⇒問 25-3 へ
行政の預かりサービスを利用したいとは思わない	
2. 親が仕事を休んで対応するから	
3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらうから	
4. 病児・病後児を他人にみてもらうのは不安だから	
5. 保育の質に不安があるから	
6. 保育事業の利便性が悪いから(立地、利用可能時間など)	
7. 利用料がかかる・高いから	
8. 利用料がわからないから	
9. その他 ()	

問 25-3 問 25-2 で「1. 行政の預かりサービスを利用したい」に○をつけた方にうかがいます。 病
 気やけがで子どもを預ける場合、いずれの保育形態が望ましいと思われますか。(○はいくつ
 でも)

1. 小児科に併設した施設で子どもを保育
2. 近所の地域住民が保育(さっぽろ子育てサポートセンター、こども緊急サポートネットワーク等)
3. 幼稚園や保育所、認定こども園内、または併設した施設で子どもを保育
4. その他()
5. 特に希望はない

**1. 宛名の方(お子さん)の不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用
 についてうかがいます。**

問 26 宛名の方(お子さん)について、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不
 定期の就労などの目的で不定期に利用している事業はありますか(○はいくつでも)。

また、1年間のおおよその利用日数をお答えください。

※ご回答にあたっては、添付資料の「事業の内容と利用料」で事業の内容をご確認ください。【数
 字】は添付資料に掲載している事業の番号です。

- | | | | | |
|-------------------------------|-----------|--------------------------|--------------------------|-----|
| 1. さっぽろ子育てサポートセンター【11】 | ⇒1年間で | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 日程度 |
| 2. 札幌市こども緊急サポートネットワーク【12】 | ⇒1年間で | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 日程度 |
| 3. 子育て短期支援事業(ショートステイ)【14】 | ⇒1年間で | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 日程度 |
| 4. 保育所などでの一時預かり事業【15】 | ⇒1年間で | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 日程度 |
| 5. 幼稚園などの一時預かり(※不定期に利用する場合のみ) | ⇒1年間で | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 日程度 |
| 6. ベビーシッター | ⇒1年間で | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 日程度 |
| 7. その他() | ⇒1年間で | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 日程度 |
| 8. 利用していない | ⇒問 26-1 へ | | | |

問 26-1 問 26 で「8. 利用していない」に○をした方にうかがいます。 現在利用していない理由は
 何ですか。(○はいくつでも)

1. 利用したい事業が近くにないから
2. 保育の質に不安があるから
3. 保育事業の利便性が悪いから(立地、利用可能時間など)
4. 利用料がかかる・高いから
5. 利用料がわからないから
6. 利用方法がわからないから
7. 子どもに医療的ケアが必要だから
8. これらの事業があることを知らなかったから
9. その他()
10. 特に利用する必要がなかったから

K. 宛名のお子さんが令和6年4月に新1年生になる方に、小学校就学後の放課後の過ごし方及び家庭における子育てについてうかがいます。

問30～問31は宛名のお子さんが令和6年4月に新1年生になる方のみお答えください。それ以外の方は問32へお進みください。

問30 宛名の方（お子さん）について、小学校に上がった後、放課後（平日の授業終了後）の時間を、どのような場所でどのくらい過ごさせたいと思いますか。（1）低学年（1～3年生）、（2）高学年（4～6年生）のそれぞれの期間についてお答えください（〇はいくつでも）。

また、過ごさせたい場所それぞれで希望する1週当たり日数を数字でお答えください。なお、「5」または「6」については、利用を希望する時間もお答えください。（時間は24時間制で記入〔例：1 8時〕）

『放課後児童クラブ』…学童保育と呼ばれていることもあります。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。札幌市では以下の3つの運営形態があります。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかり、事前に登録が必要です。

1. 「児童クラブ」…①運営主体：札幌市（委託事業） ②場所：児童会館・ミニ児童会館 ③休会日：日曜日・祝日・祝日の振替休日・年末年始（12/29～1/3） ④開設時間：下校時～19時（学校休業日は8時開始） ⑤利用料：8時～8時45分または18時～19時の利用は月額2,000円（8時45分～18時の利用は無料） ⑥概要：学校から直接来館が可能、連絡帳による出欠確認、おやつはなし（持ち込み可）、退館方法は各自帰宅またはお迎え
2. 「民間児童育成会」…①運営主体：地域や保護者等 ②場所：民家等 ③休会日：概ね児童クラブと同じ ④開設時間：児童クラブより長時間開設している育成会あり ⑤利用料：平均月額約13,000円 ⑥概要：家庭的な雰囲気の中、おやつの提供、学校や自宅間の送迎等、各育成会が特徴のある運営を行っている
3. 「届出事業所」…①運営主体：学校法人等 ②場所：テナント等 ③休会日：概ね児童クラブと同じ ④開設時間：児童クラブより長時間開設している事業所あり ⑤利用料：各施設により異なる ⑥概要：幼稚園やゲストハウス等と併設し連携するなど、各事業所が特徴のある運営を行っている

(1) 小学校低学年（1～3年生）

1. 自宅	⇒週に <input type="text"/> 日程度
2. 祖父母宅や友人・知人宅	⇒週に <input type="text"/> 日程度
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	⇒週に <input type="text"/> 日程度
4. 児童会館及びミニ児童会館（児童クラブを利用しない）	⇒週に <input type="text"/> 日程度
5. 児童会館及びミニ児童会館（児童クラブを利用する）	⇒週に <input type="text"/> 日程度 下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
6. 民間児童育成会又は届出事業所	⇒週に <input type="text"/> 日程度 下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
7. さっぽろ子育てサポートセンター【添付資料11】	⇒週に <input type="text"/> 日程度
8. その他（地区センター、図書館、公園など）	⇒週に <input type="text"/> 日程度
9. 現時点ではわからない	

(2) 小学校高学年（4～6年生）

※先のことになります。現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	⇒週に <input type="text"/> 日程度
2. 祖父母宅や友人・知人宅	⇒週に <input type="text"/> 日程度
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	⇒週に <input type="text"/> 日程度
4. 児童会館及びミニ児童会館（児童クラブを利用しない）	⇒週に <input type="text"/> 日程度
5. 児童会館及びミニ児童会館（児童クラブを利用する）	⇒週に <input type="text"/> 日程度 下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
6. 民間児童育成会又は届出事業所	⇒週に <input type="text"/> 日程度 下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
7. さっぽろ子育てサポートセンター【添付資料の11】	⇒週に <input type="text"/> 日程度
8. その他（地区センター、図書館、公園など）	⇒週に <input type="text"/> 日程度
9. 現時点ではわからない	

問 30-1 問 30（1）または（2）で「5」または「6」に○をつけた方にうかがいます。宛名の方（お子さん）について、（1）土曜日と（2）日曜日・祝日の放課後児童クラブの利用希望をそれぞれお答えください（○は1つだけ）。また、利用したい時間帯をお答えください。（時間は24時間制で記入【例：0 9時～1 8時】）

※事業の利用には、一定の利用料がかかり、事前に登録が必要です。

(1) 土曜日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	} ⇒利用したい頻度と時間帯：
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい	
3. 利用する予定はない	
	1. ほぼ毎週 2. 月2回程度まで <input type="text"/> <input type="text"/> 時～ <input type="text"/> <input type="text"/> 時

(2) 日曜日・祝日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	} ⇒利用したい頻度と時間帯：
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい	
3. 利用する予定はない	
	1. ほぼ毎週 2. 月2回程度まで <input type="text"/> <input type="text"/> 時～ <input type="text"/> <input type="text"/> 時

問 31 宛名の方（お子さん）について、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。また、利用したい時間帯をお答えください。（時間は24時間制で記入【例：0 9時～1 8時】）

※事業の利用には、一定の利用料がかかり、事前に登録が必要です。

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	} ⇒利用したい時間帯：
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい	
3. 利用する予定はない	
	<input type="text"/> <input type="text"/> 時～ <input type="text"/> <input type="text"/> 時

問 34 宛名の方（お子さん）が生まれた時、母親、父親はそれぞれ育児休業を取得しましたか。
（それぞれ○は1つだけ）

母親	父親
1. 働いていなかった	1. 働いていなかった
2. 取得した	2. 取得した
3. 現在、取得中である	3. 現在、取得中である
4. 取得していない	4. 取得していない

問 34-1 問 34 で「4. 取得していない」に○をつけた方にうかがいます。取得していない理由をお答えください。（それぞれ○はいくつでも）

母親	父親	取得していない理由
1	1	職場に育児休業を取りにくい雰囲気があったため
2	2	仕事が忙しかったため
3	3	（産休後に）仕事に早く復帰したかったため
4	4	仕事に戻るのが難しそうだったため
5	5	昇給・昇格などに影響がありそうだったため
6	6	収入減となり、経済的に苦しくなるため
7	7	保育所（園）などに預けることができたため
8	8	配偶者が育児休業制度を利用したため
9	9	配偶者が無職、祖父母などの親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかったため
10	10	子育てや家事に専念するため退職したため
11	11	職場に育児休業の制度がなかったため（就業規則に定めがなかった）
12	12	有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかったため
13	13	育児休業を取得できることを知らなかったため
14	14	その他（ ）

問 34-2 問 34 で「2. 取得した」に○をつけた方にうかがいます。育児休業取得後、職場に復帰しましたか。（それぞれ○は1つだけ）

母親	父親
1. 育児休業取得後、職場に復帰した	1. 育児休業取得後、職場に復帰した
2. 育児休業中に離職した	2. 育児休業中に離職した
3. 育児休業取得後に離職した	3. 育児休業取得後に離職した
4. その他（ ）	4. その他（ ）

問 34-3 問 34-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。育児休業から「実際に」職場復帰したのは宛名の方（お子さん）が何歳何か月のときでしたか。また、ご希望としては何歳何か月まで育児休業を取得したかったですか。

母親	父親
実際の職場復帰： お子さんが □ 歳 □ □ か月のころ 希望： お子さんが □ 歳 □ □ か月のころ	実際の職場復帰： お子さんが □ 歳 □ □ か月のころ 希望： お子さんが □ 歳 □ □ か月のころ

問 34-4 問 34-3 で実際の職場復帰が希望より早かった方にうかがいます。 希望の時期に職場復帰しなかった理由は何ですか。(それぞれ○はいくつでも)

母親	父親
1. 勤め先の制度や指示のため仕方なく	1. 勤め先の制度や指示のため仕方なく
2. 希望する保育所(園)に入るため	2. 希望する保育所(園)に入るため
3. 配偶者や家族の希望があったため	3. 配偶者や家族の希望があったため
4. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため	4. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため
5. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	5. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
6. その他()	6. その他()

問 34-5 問 34-3 で実際の職場復帰が希望より遅かった方にうかがいます。 希望の時期に職場復帰しなかった理由は何ですか。(それぞれ○はいくつでも)

母親	父親
1. 勤め先の制度や指示のため仕方なく	1. 勤め先の制度や指示のため仕方なく
2. 希望する保育所(園)に入れなかったため	2. 希望する保育所(園)に入れなかったため
3. 配偶者や家族の希望があったため	3. 配偶者や家族の希望があったため
4. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため	4. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため
5. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため	5. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
6. 子どもをみてくれる人がいなかったため	6. 子どもをみてくれる人がいなかったため
7. その他()	7. その他()

問 34-6 問 34-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。(それぞれ○は1つだけ)

母親	父親
1. 短時間勤務制度を利用した	1. 短時間勤務制度を利用した
2. 短時間勤務制度を利用しなかった	2. 短時間勤務制度を利用しなかった

問 34-7 問 34-6 で「2. 短時間勤務制度を利用しなかった」に○をつけた方にうかがいます。 短時間勤務制度を利用しなかった理由は何ですか。(それぞれ○はいくつでも)

母親	父親	利用していない理由
1	1	職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があったため
2	2	仕事が忙しかったため
3	3	短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなるため
4	4	配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用したため
5	5	配偶者が無職、祖父母などの親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかったため
6	6	子育てや家事に専念するため退職したため
7	7	職場に短時間勤務制度がなかったため(就業規則に定めがなかった)
8	8	短時間勤務制度を利用できることを知らなかったため
9	9	その他()

問 35 あなたは、仕事と子育ての両立について、調和がとれていると思いますか。(○は1つだけ)

- | | | |
|-------------|-----------|--------------|
| 1. そう思う | 2. まあそう思う | 3. あまりそう思わない |
| 4. 全くそう思わない | 5. わからない | |

問 36 あなたは、どうしたら、「仕事」と「子育て」の調和がよりとれるようになると思いますか。(○はいくつでも)

- | |
|--------------------------------|
| 1. 労働時間(残業時間を含む)が短縮されること |
| 2. 突発的な休暇や早退がとりにくいこと |
| 3. 職場の上司や同僚の理解が高まること |
| 4. 家庭での家事や育児の分担ができること |
| 5. 自分の自由な時間が持てること |
| 6. 話し相手や相談相手ができること |
| 7. 経済負担が軽減されること |
| 8. 子育てに関する情報が気軽に得られること |
| 9. 一時預かり等の子育て支援サービスが利用しやすくなること |
| 10. 子どもの祖父母や親せきの協力が得られること |
| 11. 友人や知人の協力が得られること |
| 12. その他() |
| 13. わからない |

M. 自由記載

問 37 札幌市の子育て支援の取組について、何かご意見がありましたら自由にご記入ください。

--

N. グループヒアリングへのご参加のお願いです。

札幌市では、今回のアンケート調査結果を踏まえ、子育て中の世帯の方のご意見を直接お聞きするためグループヒアリング（意見交換）を行います。下記をお読みの上、ご参加について検討ください。

なお、参加者として選定させていただいた方には、1月に本調査業務の受託者である（株）ノーザンクロスよりご連絡させていただきます。※ご連絡は選定された方のみとなります。ご了承ください。

■日時：令和6年2月10日（土）、11日（日）14:00～17:00

※いずれか1日のご参加

■会場：かでの2・7（中央区北2条西7丁目）

10階1020会議室（2月10日）、3階310会議室（2月11日）

■謝礼：クオカード3,000円分

■ご参加条件：

- ・封筒の宛名のお子さんの保護者で、該当する設問すべてにご回答いただけただ方。
- ・現在、札幌市在住の方。
- ・札幌市職員ではない方。
- ・上記ヒアリング時間の最初から最後まで出席いただける方。
- ・グループヒアリングの様様（写真等）や、そこでのご回答・ご意見の内容は札幌市のホームページ等で公開する予定です。それらの情報を公開することをご承諾いただける方。

■その他：託児あり、有料地下駐車場あり

グループヒアリングへのご参加を希望されますか。

1. 上記「ご参加条件」に承諾した上で、希望する ⇒ 下記欄にご記入ください

2. 希望しない ⇒ 下記欄へのご記入は不要です

保護者のお名前	
参加可能日	1. 2月10日（土） 2. 2月11日（日） ※ご参加可能日に○
ご住所	〒 -
連絡先電話番号	- - ※日中に連絡可能な番号をお書きください。
連絡先メールアドレス	@ ※お持ちでない方は無記入で結構です。 ※メールアドレスはパソコンからの送信メールを受信可能なアドレスをご記入ください。
同居のお子さんの年齢・性別	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 歳（男・女） <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 歳（男・女） <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 歳（男・女） <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 歳（男・女） <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 歳（男・女） <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 歳（男・女）
託児のご希望	1. あり → ※上の欄で託児を希望されるお子さんに○ 2. なし

調査は以上で終了です。ご協力いただきありがとうございました。

調査票は同封の封筒に入れ令和6年1月5日（金）までにご投函ください。切手は不要です。